

令和4年度 住民型有償サービス 「マネージャー・スタッフ合同研修」を 開催しました！！

令和4年6月20日（月）に住民型有償サービス「マネージャー・スタッフ合同研修」を中津市教育福祉センターにて開催し、約50名の参加がありました。

当日は地域支え合い活動の一つである住民型有償サービスの活動に携わる皆さんに改めて「対人援助の基本」を学んでいただくと共に、心の健康につながる機会になればとの主旨で、橋本 眞子 先生をお招きし、ご講演いただきました。

話し手と聴き手の三要素や、相手の想いを明確にするための「積極的な傾聴」に必要なことなどを伝えてくださり、話を聴くうえで大切なポイントを改めて学ぶことができました。また、コミュニケーションは、価値観を一致させることや押し付けることでなく、お互いの価値観に差がある事を知ることという先生のお言葉に、普段の関わり方を考え直す機会となりました。

講演の後には、参加者同士での意見交換を実施し、講演の感想や普段の活動について話をすることで、交流を深めることができました。橋本先生への質問の時間も、実際に悩んでいる内容を直接聴くことができる貴重な機会となりました。



講師：橋本 眞子 氏



<参加者の感想>

「聞き手の立場になることが多いのですが、自分の立場での考え方、心構え、受け止め方など、今日学んだことをこれからの活動に活かしていきたいです。」

「つつい性格的に先走って話を聴いてしまうことがあるので、沈黙を持つことを心がけていこうと思いました。」

「つい自分の価値観に当てはめて相手の話を聞き、自分の良いと思うルートに導いてしまうようなときがあるなあと反省しました。」